

# ソフトウェア管理システム

杉谷賢一<sup>†</sup> 内布恵美<sup>†</sup> 後藤正三<sup>‡</sup> 山本美加<sup>‡</sup>  
<sup>†</sup>総合情報基盤センター <sup>‡</sup>学術情報総主幹情報企画課

## [概要]

本学の PC にインストールされている有償ソフトウェアのライセンス管理の状況が把握できるよう、各教職員が自身の利用・管理する PC のライセンス番号等を自分自身で入力してもらうシステムを構築したので、その概要について報告する。

## 1 ソフトウェア管理の必要性

ソフトウェアの不正利用が国内の企業や大学等で発覚し、社会問題になっています。

本学ではそのようなことは無いと信じていますが、「正當に管理している」こと社会へ明言できるように、大学構成員全員の意識の確認と本学が所有する有償ソフトの資産管理の一環として、本学で利用している有償ソフトウェアの管理システムが必要であると考えました。

ただ、これまで各教職員自身が管理していたライセンスを、全学で統一的に管理するのは、データ入力の手間が結構かかることが予想できます。それを、できるだけ手間をかけずに、データ入力や編集ができるような環境構築が要求されました。

## 2 ソフトウェア管理システムの利用方法

学内でもユーザの一番多い Windows に対しては、少なくともある程度のデータの自動入力ができるように検討しました。その結果、PCView (<http://homepage2.nifty.com/smallroom/soft/soft.html#PCView/>) というフリーソフトウェアを用いることで、各 PC 内にインストールされた全てのソフトウェアの一覧の出力することができ、更に、その出力ファイルを自動的に、メールで所定の宛先に送ることもできることがわかりました。そこで、Windows ユーザには、このソフトをダウンロードしてもらい、自分の管理する PC にインストールして、そのソフトが自動収集したデータを管理システムのサーバにメールで送るよう設定してもらうことにしました。

ただし、PCView は Windows 専用ですので、Mac ユーザや、Linux ユーザ等は、全てのデータを入力していただく必要があります。ただ、Mac ユーザが利用する有償ソフトウェアは、そう多くはないと考え

られます (OS の持っている機能でほとんど十分です) ので、手間は対してかからないと思われま。Linux に至っては、有償ソフトを利用される機会はほとんど無いと考えられます。

## 3 登録手順

1. PCView の熊大版をダウンロードし初期設定 (Windows ユーザのみ)  
 マニュアルに従い初期設定を行うことで、自動的に PC にインストールされているソフトウェア一覧を管理サーバに自動的に送ります。送られたデータは、毎夜バッチ処理で一括して DB に登録されます。ただし、PCView の送るインストールされているソフトウェア一覧には、無償ソフトウェアも含まれますので、
2. 熊大ポータルにログインし、ソフトウェア管理システムに接続  
 個人 ID で熊大ポータルにログインした後、ソフトウェア管理システムに接続することで、個人の管理が画面表示されます。

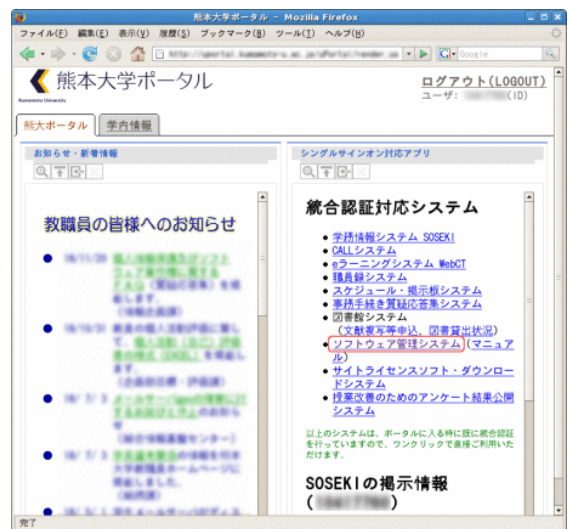


図 1: 熊大ポータルの画面

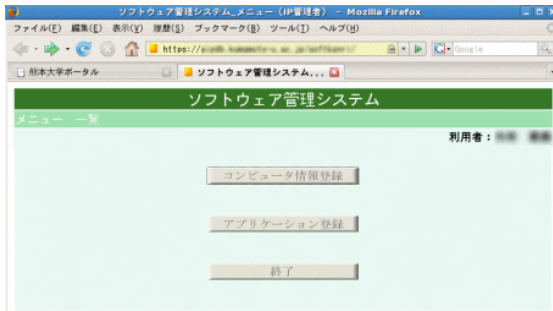


図 2: ソフトウェア管理システムのトップ画面

有償アプリケーションを登録する前に、まずは、PC の登録を行いますので、「コンピュータ情報登録」ボタンをクリックします。

### 3. PC の登録

新しく PC を登録するときには、「追加登録」ボタンをクリックし、現れるページで必要事項を入力します。

データベース上の PC を識別は「MAC アドレス」で行いますので、事前に PC の MAC アドレスを調べておく必要があります。ブロードバンドルータ等配下に有り、IP アドレスとしてプライベートアドレスが設定されているマシンは、必ず接続しているブロードバンド等の KUIC 側の IP アドレスを「ルータアドレス」として記入する必要があります。

また、「管理者氏名」とは PC 設置を管理している教職員のことで、「利用者」とは、実際にその PC を利用しているユーザのことで、管理者である教職員自身のこともあれば、学生などの場合があります。

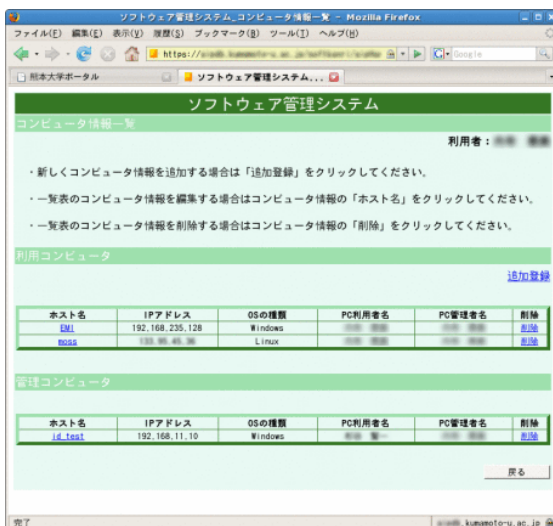


図 3: 利用並びに管理コンピューター一覧

故障等で PC を廃棄した場合には、「削除」ボタンをクリックして、データベースから削除します。

また、教職員の場合、学生等が実利用者である PC は、「管理コンピュータ」のところに一覧表示されます。



図 4: コンピュータ情報登録画面

### 4. アプリケーション登録

アプリケーション登録は、トップ画面より「アプリケーション登録」ボタンをクリックして行います。PC 一覧画面が表示されますので、アプリケーション情報を登録する PC をクリックします。

Windows の場合は、PCView でインストールされたアプリケーションは、全て登録されていますが、フリーソフトウェアも全て登録されていますので、フリーソフトウェアは、無償ソフトとして登録を変更する必要があります。(ただし、管理者が把握しているフリーソフトウェアは、専用 DB に登録してありますので、これに登録済みのフリーソフトウェアは、自動的にフリーソフトとして登録されていますので、各自で変更する必要はありません。)

次の図は、「EMI」と名付けられたPCをクリックしたところです。

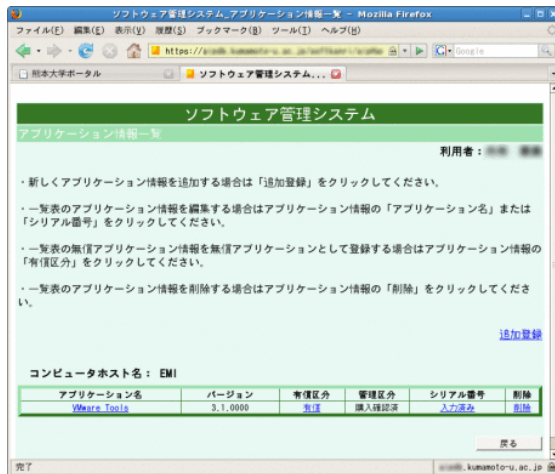


図 5: アプリケーション登録一覧

「追加登録」ボタンをクリックすることで、有

償アプリケーションを新規に登録することができます。Mac や Linux ユーザは、有償アプリケーションがインストールされている場合、この処理で登録することになります。

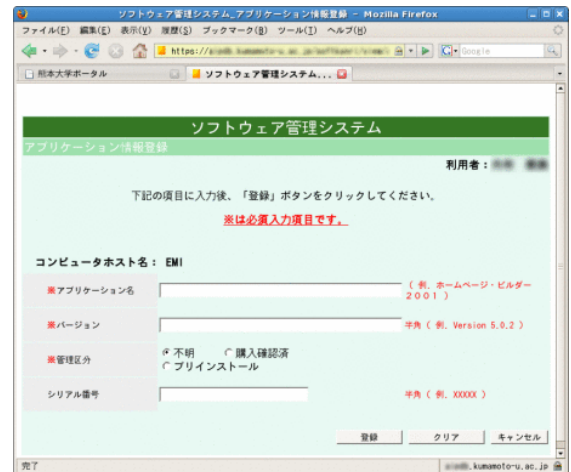


図 6: アプリケーション追加画面